

遊休田をビオトープ化して生物多様性PR 里山林再生プロジェクトで稼ぐ+人獣結界

あつしおかのう
熱塩加納未来会議

活動の場所

福島県喜多方市熱塩加納町
「遊休田」「放置林」の利活用



活動目的

生物多様性を理解する住人が主体となって生態系や景観の維持を行うこと

活動内容

地域の宝を探す村歩き「むらかん」
月2回ペースで地域の生きもの、
歴史などを学びPR。



遊休田で「鷲田ビオトープ」
保育園、小学校を招いたり
平成の名水百選桐峰渓流水が
流れる地域で生きもの調査。



放置林で「里山再生プロジェクト」
熊・イノシシ対策の人獣結界
作業料などは再生林から捻出。



関係人口創出「福島大学ゼミ」
学生の視点で地域循環共生圏を。
熱塩加納未来会議が招致3年目。

PRしたいポイント

平成の名水百選「桐峰渓流水」：名水が田畑を潤す水源の里を維持するため耕作放棄地をビオトープ化
遊休田を「環境教育」「地域コミュニケーション」「生物多様性の維持」に活用・PR、その輪を広げる
最重要ポイントは人口2200人、人口密度14人の中山間過疎地を「自然資源」を活用して地域を維持

活動効果、今後の展開 等

- 樹木医など専門家の指導のもと、里山プロジェクトを資金源とする総合自然維持地域を目指す
- 多くのVU、NTを可能な限り保護、維持できるようにしたい
- サシバ、オオタカ、ハイタカ、ハヤブサ、ゲンゴロウ系3種、ガムシ、オナガミズアオ…
- また、多くの生きもの、植物を含め在来種の保護育成にも努めたい。

熱塩加納未来会議

ポータル <https://ak.nowdo.com> 熱塩加納未来会議 <https://mirai.nowdo.com>